肛門管癌の病態解明と Staging に関する研究

帝京大学ちば総合医療センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2018 年 4 月 26 日 ~ 2019 年 12 月 31 日

〔研究課題〕

肛門管癌の病態解明と Staging に関する研究

〔研究目的〕

肛門管癌の病態解明と、実臨床に沿った Staging の補完を行うことです。

〔研究意義〕

肛門管は恥骨直腸筋付着部上縁より肛門縁までの管状部と規定されており、多彩な組織を有しています。その部位から発生する癌も多彩であるのに対し、本邦の大腸癌取扱い規約(規約)は腺癌を中心に分類されているので肛門管癌の特殊性のために規約に合致しない事項があるのが現状です。

今回の研究は、こういった状況において、本邦における肛門管癌の病態解明とともに、肛門管扁平上皮癌の実臨床に沿った Staging を行い、その治療方針の提案を行うことを目的としています。

〔対象・研究方法〕

1991 年 1 月より 2015 年 12 月までに主病巣の部位が肛門(管)の悪性腫瘍として治療が開始された症例を対象とて臨床情報および病理診断結果を収集し解析します。

〔研究機関名〕

この研究は他施設共同研究です。

【研究代表者】

大腸肛門病センター高野病院 外科 山田 一隆

【帝京大学ちば総合医療センター】

外科 教授 幸田 圭史(当院実施責任者)

講師小杉千弘助教成島一夫

〔個人情報の取り扱い〕

- 肛門管癌の病態解明と Staging の補完を目的として情報を利用します。
- 症例報告書にデータ(年齢、性別、各検査値、治療法、転帰等)を入力し CD にて情報提供先研究機関(下記)に送付します。
- 適格性が確認された研究対象者ごとに登録番号を取得します(匿名化)。研究対象者識別コード対応表は外科医局の鍵付きキャビネットにて厳重に保管します。

■ 提供先研究機関における情報管理責任者氏名: 大腸肛門病センター 高野病院 医療情報センター 有働功一

■ 対象者が当該研究機関への情報提供停止を希望する場合の連絡先・連絡方法: 帝京大学ちば総合医療センター外科 教授 幸田圭史 〒290-0111 千葉県市原市姉ヶ崎 3426-3 (代表 0436-62-1211)

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者:外科 教授 幸田 圭史

研究分担者:外科 講師 小杉干弘、助教 成島一夫

住所:千葉県市原市姉崎 3426-3

TEL: 0436-62-1211 (代表) 〔内線 2750〕